

市政懇談会を 開催しました

11月に各地域で開催した市政懇談会には、延べ112人の市民の方が参加されました。参加された方からご意見・ご質問をいただき、市長や市幹部と意見を交わしました。その内容の一部を紹介します。

●馬瀬地域（11月13日開催）

◆公の施設の見直しによる「美輝の里」の方針について

民間事業所など運営していただける所があれば、譲渡したいと考えています。しかし、譲渡先は見つかっていません。施設を存続させられるよう地域の皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

◆馬瀬水源涵養林造成基金を活用した里山林の整備について

地元の皆さんのご理解をいただきながら、里山林の整備を進めています。しかし、不在地主が多く、思うように整備を進められない箇所もあります。今後も引き続き、基金を活用し事業を進めていきます。

●小坂地域（11月18日開催）

◆旧湯屋小学校校舎の方針について

市では、さまざまな活用方法を検討しましたが、旧校舎を維持する方向性が見いだせませんでした。そのため取り壊しの方針に変わりはありません。地域で使用していく中で、何か良い方法が見つかるかもしれないということから、今年度中は、使用いただいています。土地・建物を地域で引き受けていただければ譲渡します。

◆小坂山村開発センターの方針について

小坂山村開発センターについては、耐震補強はしません。振興事務所の耐震補強工事を行い、山村開発センターの会議室などの機能を振興事務所へ移していきたいと考えています。

●萩原地域（11月19日開催）

振興事務所に移せなかった部分については、他の既存施設の中での対応を考えています。JA店舗部分については、JAと協議を進めています。今のところ方向性は明確になっていません。

◆公募されると聞いている給食センターの用地4500㎡の予定価格と建設用地の地域限定について

金山地区の南部学校給食センター（仮称）は市有地で、また、中央学校給食センター（仮称）については検討した結果、私有地を利用することになりました。公募する予定の土地の価格については、条件によって異なるため事前に価格を設定していません。また、中央学校給食センター



11月20日 金山町大船渡、下原公民館ホール



(仮称)は、上原小学校から小坂小学校までの南北約32キロの中心となる萩原地域が適当で、各学校に30分で配達できる位置を考慮すると南側は西上田、北側は羽根辺りの範囲で考えています。

◆市から自治会に無償譲渡を受けたコミュニティ施設の大規模修繕や取壊しに対する助成制度は

修繕などが必要になった時は、2分の1の補助で対応していただきたいということを全市的な方針として示し、公の施設の見直しを進めています。取り壊しについては、何らかの支援ができるよう考えていきたいと思っています。

◆金山地域(11月20日開催) AEDの屋外設置と設置場所の公表について

屋外設置されている例はあまりないと思います。ケースの対候性なども課題になりますが、屋外設置に対応する必要はあります。設置場所の公表についても、担当課と協議します。

◆金山地区の給食センターの建設スケジュールは

旧金山病院跡地に建設する予定の南部学校給食センター(仮称)は、平成28年6月から実施設計、29年度の着工・完成を目指します。30年度の2学期から使用開始する予定です。

◆下呂地域(11月24日開催)

指定金融機関の輪番制の導入は、どうして必要なのか

市内の複数の金融機関から、指定金融機関の指定についての要望書が提出されたため、指定金融機関選定委員会でご意見をいただき検討をしました。さまざまな項目を審査し、飛騨農業協同組合と益田信用組合が、指定金融機関としてふさわしいと判断しました。指定金融機関は、公金を扱うため、市が行う事業として公平性を保つ必要があると考えています。

◆下呂温泉病院の医師確保について検討を

平成22年に下呂温泉病院の産婦人科医師が不在となる状

況になり、医師会の先生にご協力をいただき、現在、医師2名の体制が整っています。地域医療が崩壊したら地域は崩壊します。医師確保は、最重要課題であると思います。

市民の皆さまとともに医師確保対策に努めていきたいと思っています。

【経営管理部秘書広報課】
24・2222(内線263)

◎地方創生についての意見・質問

- どのように人口を増やしていくのか。
- 地方創生に関して、市長のビジョンは。
- 総合戦略の具体的なイメージはないのか。
- 「雇用の確保」「若い世代を応援」について、どのようなことをしていくのか。

◎庁舎・振興事務所の整備についての意見・質問

- 耐震化済みの馬瀬中学校を馬瀬振興事務所として、活用してはどうか。
- 庁舎の分庁方式について、市民の声が届いて良かった。
- 庁舎一本化から分庁方式に変更したのは、良くなかったのではないか。
- 耐震補強工事には、天井の落下防止工事は含まれているのか。
- 県の下呂総合庁舎をもっと利用してはどうか。
- 災害時に司令塔となる下呂庁舎を耐震補強ではなく新築できないのか。
- 事務の効率化も一本化の目的の一つだったが分庁方式でその課題をどうするのか。
- 振興事務所は5カ所必要か。
- 庁舎・振興事務所の耐震補強は、そもそも必要か。